

ハチドリのはとしずく

「そんなことしても意味ないだろー」と思ってしまうことってありますよね。

今週の道徳では、「クリキンディ」や「アレックスレモネード」という話を観たり読んだりしながらいろんな場面での自分の在り方を考えました。

「自分だけやっても…」というマイナスな考え方をどのようにプラスにしていけば良いか、あらゆる場面を想像しながら、前向きな考え方について話し合うことができました。資料とみんなが作ったストーリーを掲載します。

「ハチドリのはとしずく」

森が燃えていました

森の生きものたちは

われ先にと逃げていきました

でもクリキンディという名の

ハチドリだけは いったりきたり

くちばしで水のしずくを

一滴ずつ運んでは

火の上に落としていきます

動物たちがそれを見て

「そんなことをして

いったい何になるんだ」

と 言って笑います

クリキンディはこう答えました

「私は私にできることを

しているだけ。」



ほしな&れいの作品

○通学編

・Aさんが歩いていて、ゴミが落ちていたのでそれを一生懸命拾っていた。

そこに通りかかったBさんはそれを見て笑いました。

Bさんはいいました。

「そんなことをして誰かに褒められたいの？」

Aさんはこう答えました。

「私は私にできることをしているだけ」

感想

私は無理とか意味のないことはあまりやらないけど、自分にできることを探るのは大切だと思った。

また、自分だけじゃなく、相手のためになることも探せるように
なりたい。

まずは、自分にできる事を探すという視点がいいね！